

目標達成計画

作成日：平成25年3月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社として、またホームとしての運営理念と運営方針は存在し、それを毎朝礼時にスタッフ全員で唱和し徹底を図っているが、本「FMCグループホーム一番町」として独自の理念・方針を職員と相談して作ることを提案されたのでスタッフと一緒に創造することにした。	「FMCグループホーム一番町」として独自性のある運営理念と運営方針を新たに介護スタッフとともに創造すること。	月に1回行っている「FMCグループホーム一番町」の全体会議で介護スタッフに本件に関する意見を求め、各々が持ち出した意見をまとめ、新たに「FMCグループホーム一番町」独自の運営理念と運営方針を創造します。	2ヶ月
2	10	入居者様の家族が気軽に意見を言える雰囲気作り、また、職員が工夫して聞いた意見や苦情処理簿に内容・経過・対応結果を記入し、そのファイルが事業所の財産になることを期待したい、と指導された件について。	苦情や意見は、介護サービス者にとっては今後の運営方針や介護姿勢への大切な指針になるものであることを認識し、それらのことを言って貰える環境を構築することが自らの財産になることを介護スタッフ全員で理解し、その対応策を共有認識することを目標とします。	苦情・意見受付箱の設置を各フロアの出入り口に設置し苦情や意見が言い易い環境を整え、その苦情や意見については、全職員が素直に謙虚に受け入れ、それをファイリングして財産にし、その内容を共有し、対応策を具現化し、介護現場で反映をします。	1ヶ月
3	35	夜間時を想定した訓練はグループホーム協会のHPの調査研修報告の資料を参考にするなど、地域の住民の協力を呼びかけ、より実践的にくり返しの訓練を期待したい、と指導された件について。	グループホームにて起こりえるだろう様々な火災や災害への対応策を考え、想定し、介護スタッフ全員で入居者様が安全に確実に避難のできる訓練をより実践的に行い、入居者様の命を守るためのマニュアルを完成することを目標とします。	避難訓練を、定期的実践することは勿論のこと、夜間帯を想定した訓練を行ったり、或いは、突然に訓練したり、出火場所が変わった訓練をしたり、近隣の住民と一緒に訓練をしたり、日常で起こりえる様々な火災・災害に対応できるように日々訓練を実践します。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。